

# モバイルWi-Fi ルーター

(ワイドスターII専用)

## 簡易マニュアル

(Ver. 1.21)

2020年10月28日

株式会社NTTドコモ

## 目次

1	はじめに	- 1 -
1.1	<データ通信のご利用にあたって> (必ずお読みください)	- 1 -
1.2	ご利用イメージ	- 2 -
2	インターネット接続	- 3 -
2.1	衛星端末に接続してインターネットを利用する	- 3 -
2.1.1	接続手順	- 3 -
2.1.2	切断手順	- 4 -
2.2	FAX アダプタをご利用される方へ	- 4 -
2.2.1	設定変更手順 (初回のみ)	- 5 -
2.2.2	通信接続手順	- 10 -
3	船舶でのご利用について	- 14 -
3.1	コンパス安全距離について	- 14 -
4	制限事項	- 15 -
4.1	インターネットサービスプロバイダのご利用について	- 15 -
4.2	FOMA 回線及び Xi 回線のご利用について	- 15 -
4.3	ネットワーク (WAN) 側の無線 LAN 回線のご利用について	- 15 -
4.4	ブロードバンド回線のご利用について	- 15 -
4.5	卓上クレードルの切り替えスイッチについて	- 15 -
4.6	卓上クレードルから本体が外れた場合や LAN ケーブル外れについて	- 15 -
4.7	DDNS 機能のご利用について	- 16 -
4.8	ファームウェアの更新について	- 16 -
4.9	保証の範囲について	- 16 -
5	取り扱い上のご注意	- 17 -
5.1	バックグラウンド通信の課金について	- 17 -
5.2	起動後の初回インターネットアクセスについて	- 17 -
5.3	LAN 側の IP アドレスの設定について	- 17 -
5.4	設定値の復元について	- 17 -
5.5	FAX アダプタ経由でのご利用について	- 18 -
5.6	他の機器への電磁干渉について (船舶利用者向け)	- 18 -
5.7	振動対策について	- 18 -
6	お問い合わせ先	- 18 -

# 1 はじめに

## 1.1 <データ通信のご利用にあたって> (必ずお読みください)

ワイドスターIIサービスのパケット通信の料金体系は、従量課金制です。

ファイルのダウンロード、画像表示、動画閲覧などのご利用は、大容量のデータ通信が行われますので、ご利用にあたっては十分注意してご利用ください。また、パソコンやスマートフォン（タブレット含む）にインストールされているソフトウェアは、ご自身が操作をしていなくても、バックグラウンドで通信が行われる恐れがあり、意図しないデータ通信が発生し、通信料が高額になることがあります。

データ通信をご利用されない場合は、モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスターII専用）の電源を OFF にすることを強くおすすめします。また、ご利用後は確実にデータ通信が切断されていることを衛星ハンドセット等で確認してください。

## 1.2 ご利用イメージ

モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）を衛星可搬端末 01 または衛星船舶・車載端末 01（以下、衛星端末という）に接続することで、パソコンやスマートフォン等の Wi-Fi 対応機器から衛星経由によるデータ通信が可能です。衛星端末とモバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）は、バッテリー駆動でご利用が可能であることから、緊急時でも即時にご利用いただけます※1。

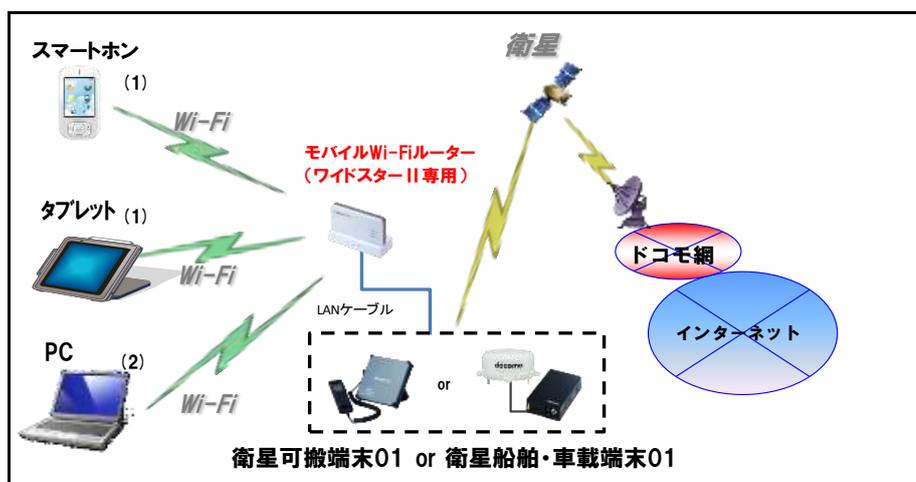


図 1.2-1 ご利用構成例

- (1) スマートフォンやタブレットに搭載されている回線（FOMA や Xi 等）で通信ができなくなった場合に、スマートフォンやタブレットからモバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）へ Wi-Fi 接続し、衛星経由でデータ通信をする。
- (2) パソコンからモバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）に Wi-Fi 接続し、衛星経由でデータ通信をする。

※1 バッテリー駆動でのご利用は、事前に衛星可搬端末、及び、モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）の充電が必要です。

## 2 インターネット接続

### 2.1 衛星端末に接続してインターネットを利用する

下図 2.1-1 のように接続することをご利用頂けます。

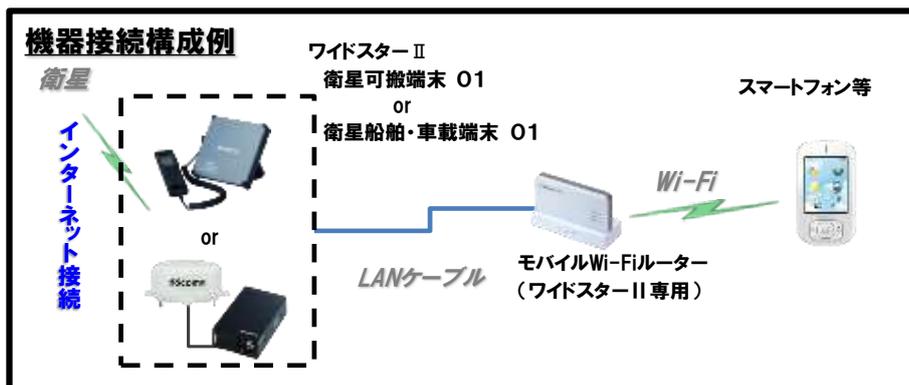


図 2.1-1 衛星端末との接続構成例

#### 2.1.1 接続手順

- (1) モバイル Wi-Fi ルーター (ワイドスター II 専用) の本体を卓上クレードルに設置し、卓上クレードルの切替スイッチが「INTERNET」ポートである事を確認します。
- (2) 衛星端末とモバイル Wi-Fi ルーター (ワイドスター II 専用) の卓上クレードルを LAN ケーブルで接続し、衛星端末、モバイル Wi-Fi ルーター (ワイドスター II 専用) の順序で電源を入れます。
- (3) スマートフォン等の Wi-Fi 設定で、モバイル Wi-Fi ルーター (ワイドスター II 専用) に Wi-Fi 接続します。

スマートフォン等の Wi-Fi 設定の主な手順(例)を以下に記します\*1。

- ① メニュー(または、アプリ一覧)から「本体設定」を起動します。
- ② 設定メニューから「Wi-Fi 設定」を選択し Wi-Fi を ON(オン、有効)にします。
- ③ モバイル Wi-Fi ルーター (ワイドスター II 専用) の SSID\*2 を選択します。
- ④ 接続するモバイル Wi-Fi ルーター (ワイドスター II 専用) の暗号化キー\*2を入力し接続します。

- (4) ブラウザ (標準ブラウザ等) を起動し、WEB ページへアクセスします。\*3

\*1 詳細な手順は、接続するスマートフォン等の製品附属の取扱説明書等を参照ください。

\*2 SSID と暗号化キー(KEY)の初期値はモバイル Wi-Fi ルーター (ワイドスター II 専用) のリアカバーを開けると確認できます。

\*3 初回のインターネットアクセスが失敗することがあります。(ページが表示されない場合は、数分待ってから再度アクセスするか、Wi-Fi やブラウザを再起動してください。)

## 2.1.2 切断手順

- (1) データ通信を終了する場合は、モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）の電源を OFF にしてください。
- (2) データ通信が切断されていることを衛星ハンドセット等で確認してください。  
なお、衛星ハンドセットのディスプレイに表示されるメッセージは、「衛星可搬端末 01 取扱説明書」または「衛星船舶・車載端末 01 取扱説明書」の「データ通信 / FAX 通信時のディスプレイの見かた」をご参照ください。

## 2.2 FAX アダプタをご利用される方へ

FAX アダプタと接続してご利用する場合は、下図 2.2-1 のように接続してご利用可能です。ご利用される場合は、モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）の設定変更が必要となります。ただし、ドコモが推奨する接続構成は、図 2.1-1 の衛星端末とモバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）を接続する構成となります。本節では、モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）の設定変更の手順及びデータ通信ご利用時の通信接続手順について説明します。取り扱い上のご注意の「5.5 FAX アダプタ経由でのご利用について」も合わせて参照ください。

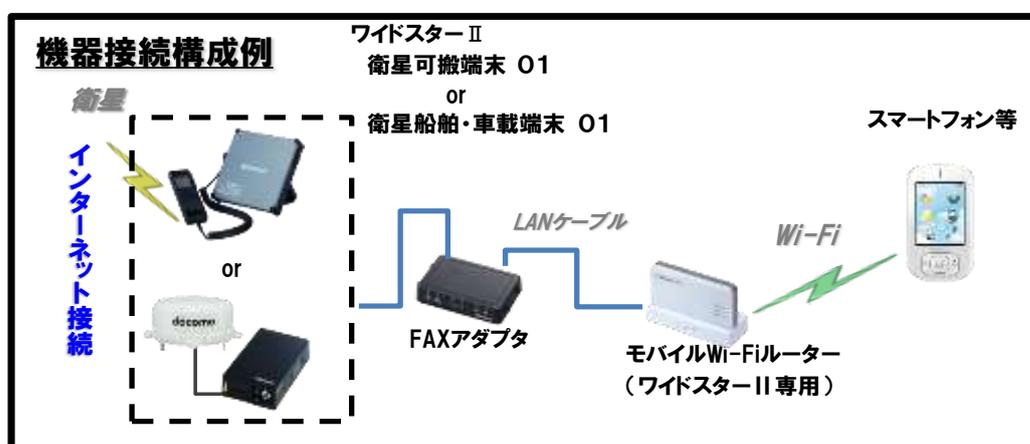


図 2.2-1 FAX アダプタをご利用する場合の接続構成例

## 2.2.1 設定変更手順（初回のみ）

- (1) モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）の本体を卓上クレードルに設置し、卓上クレードルの切替スイッチが「INTERNET」ポートであることを確認します。
- (2) モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）の電源を入れます。
- (3) スマートフォン等の Wi-Fi 設定で、モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）に Wi-Fi 接続します。

スマートフォン等の Wi-Fi 設定の主な手順(例)を以下に記します※1。

- ① メニュー(または、アプリ一覧)から「本体設定」を起動します。
  - ② 設定メニューから「Wi-Fi 設定」を選択し Wi-Fi を ON(オン、有効)にします。
  - ③ モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）の SSID※2 を選択します。  
接続するモバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）の暗号化キー※2を入力し接続します。
- (4) スマートフォン等から、モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）に Wi-Fi 接続し、モバイル Wi-Fi ルーターにログインします。

- ① ブラウザを開き、ブラウザの設定メニューから PC サイトを表示するモードに切り替えます。（機種等によりメニュー名称が異なります。）

【重要】 スマートフォンなどのモバイル端末では、PC 向けサイトが表示できるモードへ切り替えないと、(5) 以降で説明する設定画面が表示されませんのでご注意ください。

- ② ブラウザのアドレス欄に「192.168.13.1」と入力し設定画面にアクセスします。
- ③ トップ画面の右上の「ログイン」ボタンを押下します。



※1 詳細な手順は、接続するスマートフォン等の製品附属の取扱説明書等を参照ください。

※2 SSID と暗号化キー(KEY)の初期値はモバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）のリアカバーを開けると確認できます。

- ④ 名前とパスワードの入力画面に、名前:「root」(小文字)、パスワード:「空欄」を入力し、「ログイン」ボタンを押下します。

The image shows a login interface for a device at IP 192.168.13.1. The title is "192.168.13.1に「BF-01D-WS」でログイン". There are two input fields: "名前" (Username) with "root" entered, and "パスワード" (Password) which is empty. Below the fields are two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "ログイン" (Login). The "ログイン" button is highlighted with a red box.

- (5) 設定画面から、接続モード(「ルーターモード」または「ブリッジモード」)を選択します。「ブリッジモード」での動作は、FAXアダプタを利用している場合に限り  
ます。

- ① 「Internet/LAN」タブを開きます。



- ② 「Internet(有線ポート)」タブを開きます。



- ③ 「接続モード」を選択します。

ルーターモードまたはブリッジモードが選択できます。

※通常は初期設定値の「ルーターモード」でご使用して下さい。弊社FAXアダプタ等のルーター機能を持った機器を接続する場合には「ブリッジモード」もご利用できます。ただし、「ブリッジモード」でご利用の場合、本製品のルーター機能などの機能が制限されます。

### 【ルーターモード】

出荷時の初期設定値は「ルーターモード」です。通常は「ルーターモード」でご利用ください。

### 【設定方法】

- A) 「接続モード」を「ルーターモード」に変更します。
- B) 「IP アドレス取得方法」を「DHCP サーバーから IP アドレスを自動取得」に変更します。
- C) 「設定」ボタンを押下し、設定内容をモバイル Wi-Fi ルーターに登録します。

TOP	Internet/LAN	無線設定	セキュリティ	ゲーム&アプリ
Internet(無線LAN)	Internet(有線ポート)	PPPoE(有線ポート)	DDNS	
LAN	DHCPリリース	アドレス変換	経路情報	

有線ポート	有線ポートが接続されていません
接続モード	ルーターモード <input checked="" type="checkbox"/> A)
IPアドレス取得方法	<input type="checkbox"/> インターネット@スタートを行う
	<input checked="" type="checkbox"/> DHCPサーバーからIPアドレスを自動取得 B)
	<input type="checkbox"/> PPPoEクライアント機能を使用する
	<input type="checkbox"/> 手動設定
IPアドレス	<input type="text"/>
サブネットマスク	255.255.255.0

※ PPPoE接続先の設定はInternet/LAN設定 - PPPoE設定で行ってください

#### 【拡張設定】

デフォルトゲートウェイ	<input type="text"/>
DNS(ネーム)サーバーアドレス	プライマリー: <input type="text"/>
	セカンダリー: <input type="text"/>
Internet側MACアドレス	<input checked="" type="radio"/> デフォルトのMACアドレスを使用
	<input type="radio"/> 手動設定 <input type="text"/>
Internet側MTU値	1500 バイト

C)

### 【注意事項】

- ※ 上記以外の項目は変更しないでください。
- ※ 衛星端末とモバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）を接続する構成に戻す場合、必ず初期設定と同じ設定値に変更してください。

### 【初期設定値】

- 接続モード：ルーターモード
- IP アドレス取得方法：インターネット@スタートを行う

### 【ブリッジモード】

本製品以外のルーター（FAX アダプタ等）を接続して利用する場合はブリッジモードの選択も可能です。ただし、本製品をブリッジモードにした場合は機能が制限されます。（以下の注意事項をご参照ください）

### 【設定方法】

- A) 「接続モード」を「ブリッジモード（LAN 側 IP アドレスを DHCP で取得）」に変更します。
- B) 「設定」ボタンを押下し、設定内容をモバイル Wi-Fi ルーターに登録します。

有線ポート  
接続モード  
IPアドレス取得方法  
IPアドレス  
サブネットマスク

※PPPoE接続先の設定はInternet/LAN設定 - [PPPoE設定](#)で行ってください

【拡張設定】  
デフォルトゲートウェイ  
DNS(ネーム)サーバーアドレス  
Internet側MACアドレス  
Internet側MTU値

設定 B)

### 【注意事項】

- ※ 上記以外の項目は変更しないでください。
- ※ 衛星端末とモバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）を接続する構成に戻す場合、必ず初期設定と同じ設定値に変更してください。
- ※ ブリッジモードでの動作中は、次の機能が無効になりますのでご注意ください。
  - 本商品 TOP 画面の「かんたん設定」の下記の機能
    - ① 「インターネット接続を行う（優先 LAN）」を使った設定
    - ② 「インターネット接続を行う（優先 LAN）」を使った接続テスト

- PPPoE 機能、ダイナミック DNS 機能、DHCP サーバ/DHCP リース機能、DNS リレー機能、アドレス変換機能、ファイアウォール機能、IP フィルター機能、ポート変更機能、DMZ 機能、UPnP 機能

【初期設定値】

- 接続モード：ルーターモード
- IP アドレス取得方法：インターネット@スタートを行う

(6) 設定が反映されるまでしばらく時間がかかります。(再スタートされます)



(7) 「ログアウト」します。

## 2.2.2 通信接続手順

図 2.1-1 のように接続する手順(例)を以下に記します。(以降の手順は、前項の 2.2-1 設定変更手順 (初回のみ) 実施後を前提としています。)

- (1) モバイル Wi-Fi ルーター (ワイドスター II 専用) の本体を卓上クレードルに設置し、卓上クレードルの切替スイッチが「INTERNET」ポートである事を確認します。
- (2) 衛星端末と FAX アダプタ間、及び FAX アダプタとモバイル Wi-Fi ルーター (ワイドスター II 専用) の卓上クレードル間を LAN ケーブルで接続し、衛星端末、FAX アダプタ、モバイル Wi-Fi ルーター (ワイドスター II 専用) の順序で電源を入れます。
- (3) スマートフォン等の Wi-Fi 設定で、モバイル Wi-Fi ルーター (ワイドスター II 専用) に Wi-Fi 接続します。(主な手順(例)は、2.2.1 の(3)参照)
- (4) スマートフォン等のブラウザを開き、アドレスバーに『<http://192.168.101.1/>』を入力し、「Enter」キーを押下してください。FAX アダプタへの「ログイン画面」が表示されます。
- (5) ログイン画面で名前 (機種により「ユーザー名」と表記) 『admin』とパスワード 『12345678』を入力し、『ログイン』を押下します。

192.168.101.1に「The login user-id is admin」でログイン

名前

パスワード

キャンセル ログイン

## 【接続方法】

(6) 「FAXADP 状態表示」画面を表示し、『接続』ボタンを押下します。



(7) 「衛星回線へ接続します。よろしいですか?」のコメントが表示されるので、『OK』ボタンを押下します。

(8) 「・・・衛星回線への接続を開始しています。」のコメントが表示されます。

(9) 画面の表示が設定メイン画面に戻るので、移動機通信状態が『データ通信中』と表示されることを確認します。



(10) PC等のブラウザを起動し、WEB ページへアクセスします。<sup>※1</sup>

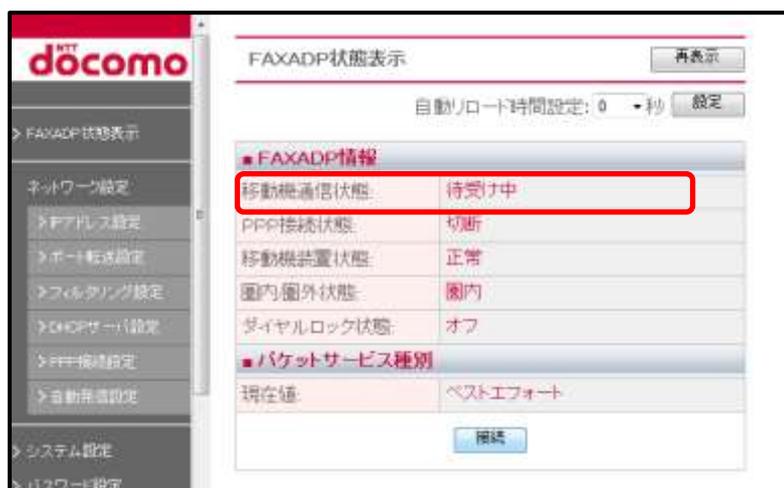
※1 初回のインターネットアクセスが失敗することがあります。(ブラウザでページが表示されない場合は、数分待ってから再度アクセスするか、Wi-Fi やブラウザを再起動してください。)

### 【切断方法】

- (11) 接続時と同じ要領で FAX アダプタにログインしてください。
- (12) 「FAXADP 状態表示」画面を表示し、『切断』ボタンを押下します。



- (13) 「衛星回線の接続を切断します。よろしいですか？」のコメントが表示されるので、『OK』ボタンを押下します。
- (14) 画面の表示が設定メイン画面に戻るので、移動機通信状態が『待受け中』と表示されることを確認します。



(15) データ通信が切断されていることを衛星ハンドセット等で確認してください。

なお、衛星ハンドセットのディスプレイに表示されるメッセージは、「衛星可搬端末 01 取扱説明書」または「衛星船舶・車載端末 01 取扱説明書」の「データ通信/FAX 通信時のディスプレイの見かた」をご参照ください。

※ データ通信が切断されない場合は、衛星端末の電源および FAX アダプタについても電源を OFF にしてください。

### 3 船舶でのご利用について

#### 3.1 コンパス安全距離について

船舶で無線機器を利用する場合は、磁気コンパスの機能に影響を与えない最小距離を明示することが無線設備規則で定められています。モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）を船舶に設置する場合は、下図 3.1-1 例のように、必ず製品付属の「船舶設置時のコンパス安全距離」のシールをモバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）の筐体外側の見える位置に貼付してください。

※コンパス安全距離シールは製品に付属しています

シール貼付例

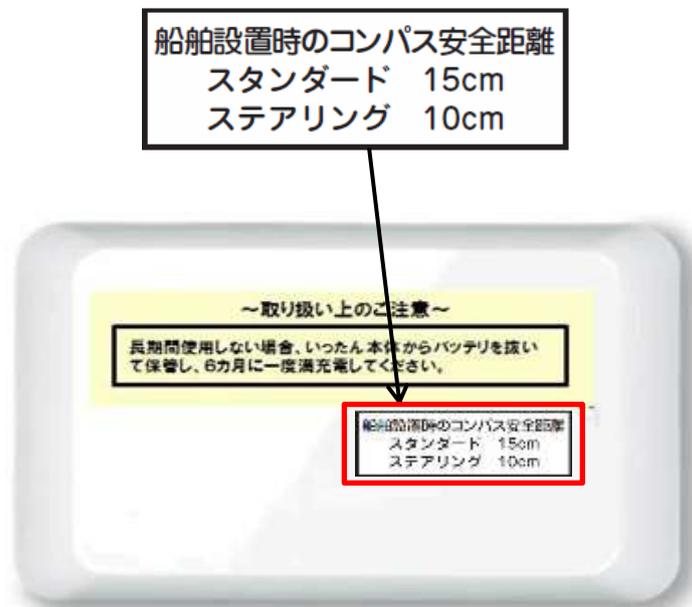


図 3.1-1 コンパス安全距離シールの貼付例

## 4 制限事項

### 4.1 インターネットサービスプロバイダのご利用について

モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスターⅡ専用）は、衛星端末に接続すると自動で mopera U に接続するため、他のインターネットサービスプロバイダをご利用できません。

### 4.2 FOMA 回線及び Xi 回線のご利用について

モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスターⅡ専用）は、ワイドスターⅡサービスを前提としているため、FOMA 回線及び Xi 回線をいずれもご利用できません。

### 4.3 ネットワーク (WAN) 側の無線 LAN 回線のご利用について

モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスターⅡ専用）は、ワイドスターⅡサービスを前提としているためネットワーク (WAN) 側の無線 LAN 回線のご利用は保証対象外になります。

### 4.4 ブロードバンド回線のご利用について

モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスターⅡ専用）は、ワイドスターⅡサービスを前提としているためブロードバンド回線のご利用は保証対象外になります。

### 4.5 卓上クレードルの切り替えスイッチについて

卓上クレードルの切り替えスイッチを「LAN」から「INTERNET」に切り替えた後は、必ず再起動してください。

### 4.6 卓上クレードルから本体が外れた場合や LAN ケーブル外れについて

Wi-Fi ルーター（ワイドスターⅡ専用）は、卓上クレードルから外れたり、LAN ケーブルが外れた場合、通信が切断されます。ご利用中に外れた場合、衛星端末およびモバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスターⅡ専用）、FAX アダプタ（FAX アダプタを利用している場合）を再起動してからご利用ください※1。

※1 再起動する際は衛星端末を先に起動してください。また、FAX アダプタを接続している場合でも継続してご利用の際は再起動が必要な場合があります。

## 4.7 DDNS 機能のご利用について

モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）は、DDNS 機能をご利用いただけません。

## 4.8 ファームウェアの更新について

モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）は、ファームウェアを更新いただけません。

## 4.9 保証の範囲について

モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）は、防水性能を有しておりせん。潮に多くあたる場所や水がかかる場所でのご利用は故障の原因となります。

調査の結果、水濡れや塩害による故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますのであらかじめご了承ください。

モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）を FAX アダプタと接続してご利用可能です。ただし、ドコモ推奨の本機使用接続形態は、図 2.1-1 のように衛星端末とモバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）を直接接続する構成です。FAX アダプタを接続した構成についても基本的な動作確認は行っていますが、すべての動作を保証するものではありません。

本書で記載していない接続構成及び設定でのご利用は、保証対象外になりますので、予めご了承ください。※1

※1 付属の取扱説明書（及び、取扱説明書が参照するリファレンスガイド）は、各注意事項、各部の名称とはたらき、電池パックの取り付けかた/取り外しかた、充電のしかた、電源の ON/OFF、卓上クレードルへの取り付けかた、設定画面へのログイン手順、SSID 値の変更手順、暗号化キー(KEY)値の変更手順、設定情報の保存・復元手順、LAN 側 IP アドレスの変更手順、パスワードの変更手順、設定値の初期化手順の参考として、ご利用いただけます。

## 5 取り扱い上のご注意

### 5.1 バックグラウンド通信の課金について

スマートフォンやタブレット等が搭載するソフトウェアのバージョンアップやアプリケーションのご利用、大量の画像データのダウンロード、また、バックグラウンドで自動的に通信する機能により大容量データを送受信し、通信料が高額になることがあります。ご利用後は、確実にデータ通信が切断されていることを確認してください。

なお、ご利用にならない時は、モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）の電源を OFF にすることを強くおすすめします。

### 5.2 起動後の初回インターネットアクセスについて

起動後の初回インターネットアクセスが失敗することがあります。時間を置いてから再度アクセスしてください。（ブラウザでページが表示されない場合は、数分待ってから再度アクセスするか、ブラウザを再起動してください。）

### 5.3 LAN 側の IP アドレスの設定について

モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）の設定画面の「Internet/LAN」の「LAN」タブにおける各種 IP アドレス（「LAN 側 IP アドレス」や「割り当て IP アドレス」等）を、「192.168.0.\* /24」（CIDR 表記）、ブロードキャストアドレス、ループバックアドレスを設定しないでください。設定すると通信できなくなる場合があります。

### 5.4 設定値の復元について

モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）を、BF-01D の設定ファイルで設定値を復元<sup>※1</sup>すると動作しなくなる可能性があります。同様に BF-01D を、モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）の設定ファイルで設定値を復元すると動作しなくなる可能性があります。モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）と BF-01D の設定ファイルを混せて復元しないようにしてください。

※1 モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスター II 専用）の設定画面の「管理設定」の「保存/復元」タブの「保存した設定の復元」の「ファイル選択」実行時にご注意ください。

## 5.5 FAX アダプタ経由でのご利用について

FAX アダプタを経由してのご利用は、通信回線の接続または切断状態を都度確認の上でご利用ください。データ通信をご利用にならない場合は、FAX アダプタおよび衛星端末の電源を一度切断するなど、通信が確実に切断されることをご確認ください。

なお、FAX アダプタの操作方法については、「衛星 FAX アダプタ 01 取扱説明書」をご参照ください。

## 5.6 他の機器への電磁干渉について（船舶利用者向け）

船舶搭載機器としての EMC 標準（JIS-F0812）に準拠しておりますが、できるだけ船舶航行機器、無線機器から離して設置することをお勧めします。

## 5.7 振動対策について

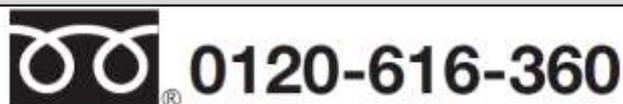
モバイル Wi-Fi ルーター（ワイドスターII専用）は、卓上クレードルから外れたり、LAN ケーブルが外れた場合には通信が切断されます。

また、揺れや振動が多い場所への取付けは、なるべく避けて下さい。

# 6 お問い合わせ先

本サービスに関するお問い合わせは、下記、ワイドスターサービスに関するお問い合わせ先にご連絡ください。尚、BF-01D の各お問い合わせ先では、ご対応できませんので、予めご了承ください。

ワイドスターサービスに関するお問い合わせ先  
<ドコモ ワイドスターコールセンター>



※ 一部の IP 電話からは接続できない場合があります。

受付時間 平日 午前 9:00 ～ 午後 8:00（年中無休）

土日祝日※ 午前 9:00 ～ 午後 5:00（年中無休）

※12/29 ～ 1/3 を含みます。

番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。